

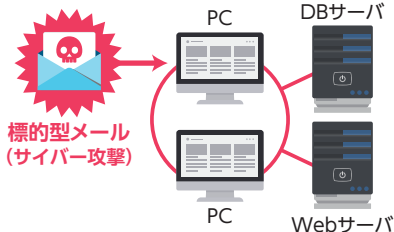
サイバー攻撃は完全に防ぐことは困難なことから、攻撃された際の初期対応が重要です。

「サイバー攻撃対応費用特約」なら、サイバー攻撃された場合に発生する高額な調査費用を補償し、初期対応を支援します。

サイバー攻撃を受けた場合の初期対応の重要性

- 情報漏洩、信用失墜、取引停止などの被害を最小限に食い止める必要があります。
- 損害賠償請求への対応、事故解決のため、証拠保全と調査・分析が必要です。

サイバー攻撃された場合の調査のイメージ



PC、サーバ等のハードディスクの複製作成

ログを解析しサイバー攻撃の記録の特定
情報漏洩の影響範囲の解析

サイバー攻撃の実態解明へ

サイバー攻撃対応費用特約の特長

特長 1

「セキュリティ・コンサルティング会社」をご案内
サイバー攻撃を受けた場合、「セキュリティ・コンサルティング会社」をご案内して、初期対応をサポートします。

特長 2

高額な調査費用などを**1,500万円まで補償!**
サイバー攻撃は、「巧妙化」「複雑化」「大規模化」しており、調査費用が高額化。そこで最大1,500万円まで調査費用などを補償します。

特長 3

自己負担がないので安心!
ご契約者の自己負担なしで1,500万円を限度に全額補償します。自己負担がないため安心してサポートが受けられます。

初期対応のコスト (PC2台、サーバ2台の場合の例)

高度な知識と技術をもったセキュリティ専門家による次のような初期対応が求められます。

作業項目	コスト概算
・被害状況の把握 ・被害の拡大防止	約 120万円
・証拠の保全 ・証拠の調査・分析	約 800万円

合計 **約920万円**

調査費用のコストは1台あたり次の金額が目安です。
PC:100万円 サーバ:200~300万円 (※) 左記のコストは弊社調べ

【保険料例】サイバー攻撃対応費用特約付き 個人情報漏洩保険

保険金額	個人情報漏洩特約 (賠償責任)	1億円
	危機管理コンサルティング費用特約	500万円
	危機管理実行費用特約 (※1)	1,000万円
	サイバー攻撃対応費用特約	1,500万円

売上高10億円の場合、月々の保険料は **製造業:13,670円**
小売業:16,020円

(※1) 自己負担割合を10%適用
(※2) 質問書への回答による割引50%、リスク診断割引30%を適用した場合の保険料です。

万が一、個人情報漏洩した場合はトリプルステップによる補償でトータルにサポートするので安心です!